

## 現状の環境家計簿の機能について

### (1) 環境家計簿の概要

#### 環境家計簿が普及した経緯

環境家計簿は、家庭の活動による温室効果ガスの排出実態を把握するものとして開発され、自分の生活を点検し、環境との関わりを確認するための有効な試みとして、主に市民の手によって広がりを見せてきた<sup>1</sup>。

1996年には、環境庁(現 環境省)が地球温暖化対策の一環として環境家計簿を作成し、これを希望者に配布すること等によって環境家計簿の普及を図った。同時に「環境家計簿運動推進全国大会」が開催される等もあり、環境家計簿は自治体、企業、及びNPO等のさまざまな団体で作成・公開されるようになっていった。また、インターネットの普及と平行して、Webサイト上で入力可能な環境家計簿が普及し、利用者数も大幅に増加した。

Webサイト上で公開されている環境家計簿は、環境省、地方自治体、及び民間企業等が作成しており、広く普及している。また、最近では携帯電話端末からアクセス可能なモバイルサイトの環境家計簿もあり<sup>2</sup>、利用者数も増加傾向にある。

#### 環境家計簿の特徴

現在、公開されている環境家計簿には、以下に示す特徴がある。

- ・ 環境家計簿の公表方法は、[1] Web サイト上で算定数値のみ公開しているもの(NPO ローハスクラブ等)、[2] Web サイトに値を入力して自動的に算定されるもの(環境省、東京電力等)、[3] Web サイトから MS-Excel ファイルをダウンロードして使用するもの(松下電器等)がある。
- ・ 主要な環境家計簿では、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の算定対象を、電気、ガス、ガソリン等のエネルギー使用量としている。加えて、水道使用量やごみ発生量を算定対象としているものもある。
- ・ 環境家計簿で使用している電力とガスのCO<sub>2</sub>排出原単位は、全国平均か都道府県別の値を用いている場合の2タイプがある。
- ・ 環境家計簿に入力した結果をグラフ化する際に、前年度との比較、他の環境家計簿利用者の平均値との比較ができるようになっている。

### (2) 主な環境家計簿

インターネットを介して入手可能な環境家計簿について、広く普及しているもの、または算定対象が特徴的なものを抽出した。以下の表 1 に、それらの算定対象等を示す。また、詳細につ

<sup>1</sup> EICネット 環境用語集(<http://www.eic.or.jp/ecoterm/?gmenu=1>) (2008年9月3日確認)

<sup>2</sup> えこ帳(<http://www.eco-family.go.jp/>) (2008年9月3日確認)

いては以下の ~ に示す。

表 1 主な環境家計簿の概要

	えこ帳	暮らしのCO <sub>2</sub> チェック	CO <sub>2</sub> 家計簿	環境家計簿
開発・管理組織	環境省(事務局(財)日本環境協会)	NPO ローハスクラブ	東京電力	松下電器
利用方法	Web サイト・モバイルサイトに直接入力	Web サイトの情報を参考に排出量を算定	Web サイトに直接入力	MS-Excel 版をダウンロードして使用
算定対象	電気、ガス、水道、ガソリン	電気、ガス、水道、ガソリン、灯油、ごみ(可燃)	電気、ガス、水道、灯油、ガソリン、軽油、地域冷暖房	電気、ガス、灯油、ガソリン、軽油
算定タイプ	世帯ごとに算定	世帯ごとに算定	世帯ごと・家屋タイプごとに算定	世帯ごとの算定
CO <sub>2</sub> 排出原単位	全国平均値	都道府県別	電力は東京電力の原単位を使用	全国平均値
グラフ表示機能	前年度排出量及び利用者平均値と比較が可能	なし	前年度排出量及び利用者平均値と比較が可能	前年度排出量及び松下グループ従業員の平均値と比較が可能

### 環境省が公開している環境家計簿(えこ帳)

環境省は「我が家の環境大臣」事業の一環で環境家計簿(えこ帳)をWebサイト<sup>3</sup>にて公開している(無料)。この環境家計簿(えこ帳)では、個々の入力したデータを保存・集計し、家庭から排出されるCO<sub>2</sub>排出量をグラフ等でわかりやすく表現している。また、「団体登録」を行うことによって、事業者毎で構成員の取り組み状況を把握できる集計機能が備わっている。

これまでに 64,301 の登録実績があり(2008 年 8 月 25 日)、毎月の平均アクセス数は約 80 万件となっている。

#### 【算定対象】

- ・ 毎月の電力使用量、ガス(都市ガス or プロパンガス)使用量、水道使用量、及びガソリン使用量が算定対象となっている。

#### 【解析機能】

- ・ 算定は 1 世帯ごとのCO<sub>2</sub>排出量となっている。
- ・ 使用している排出係数は、地球温暖化対策推進法等に基づいたものであり、すべて環境省から公表された値を用いている。例えば、電力の場合は、環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成 18 年 6 月更新)<sup>4</sup>を使用している。

<sup>3</sup> 環境家計簿(えこ帳)(<http://www.eco-family.go.jp/>)(2008 年 9 月 3 日確認)

<sup>4</sup> 全国地球温暖化防止活動推進センターWebサイト

([http://www.jccca.org/component/option,com\\_docman/task,doc\\_details/gid,758/Itemid,622/](http://www.jccca.org/component/option,com_docman/task,doc_details/gid,758/Itemid,622/))(2008 年 9 月 3 日確認)

地域ごとの条件の違いを反映することはできない。

- ・ 算定されたCO<sub>2</sub>排出量は、月ごとにWebサイト上でグラフ化される(図 1)。また、(えこ帳)への登録者の平均値も合わせてグラフ化され、利用者は自身の排出量を相対的に考えることができる。

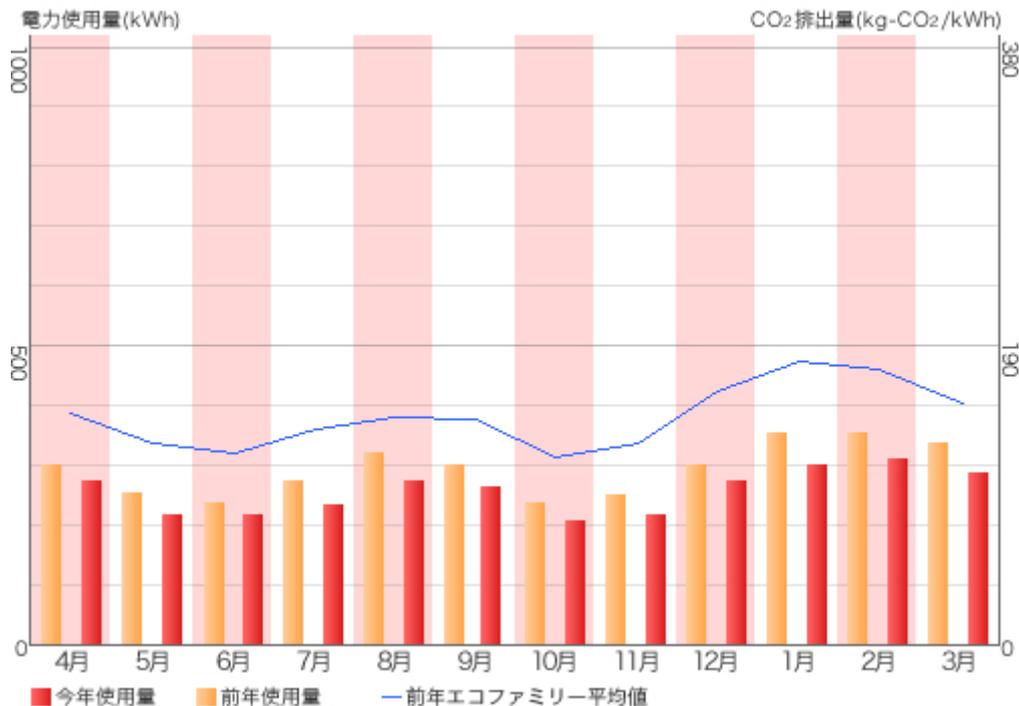


図 1 環境家計簿 (えこ帳) で算定した電力使用量 & それに基づくCO<sub>2</sub>排出量

#### NPOローハスクラブが公開している「環境家計簿 暮らしのCO<sub>2</sub>チェック」

NPOローハスクラブは、環境家計簿「環境家計簿 暮らしのCO<sub>2</sub>チェック」をWebサイト<sup>5</sup>で公開している(無料)。Web上では算定方法が明記されているが、Web上に直接入力し、CO<sub>2</sub>排出量を計算することはできない。

#### 【算定対象】

- ・ 毎月の電力使用量、ガス(都市ガス or プロパンガス)使用量、水道使用量、及びガソリン、灯油使用量、ごみの量が算定対象となっている。

#### 【解析機能】

- ・ 算定は1世帯ごとのCO<sub>2</sub>排出量となっている。
- ・ 使用している排出係数は、すべて都道府県別のものであり(図 2)、CO<sub>2</sub>排出原単位については、「電力・都市ガスは、各都道府県の県庁所在地に供給している事業者の算出したCO<sub>2</sub>排出係数を記載しております」という注意書きがある。

<sup>5</sup> 環境LOHAS (<http://www.carbonfree.jp/200.html>) (2008年9月3日確認)

エネルギーの使用		CO <sub>2</sub> の排出	
項目	使用量	CO <sub>2</sub> 排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
電気	kWh	× 0.67	=
都市ガス	m <sup>3</sup>	× 2.1*	=
LPガス	m <sup>3</sup>	× 6.5	=
水道(上下水道)	m <sup>3</sup>	× 0.36*	=
灯油(石油ヒーター等)	L	× 2.5	=
ガソリン(自動車等)	L	× 2.3	=
ゴミ(可燃ゴミ)	kg	× 0.34	=
CO <sub>2</sub> 排出量の合計(二酸化炭素換算)			kg-CO <sub>2</sub>

上記排出係数は2008年1月現在の最新値(2006年度値)です。

エネルギーの使用		CO <sub>2</sub> の排出	
項目	使用量	CO <sub>2</sub> 排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
電気	kWh	× 0.339	=
都市ガス	m <sup>3</sup>	× 2.21	=
LPガス	m <sup>3</sup>	× 6.5	=
水道(上下水道)	m <sup>3</sup>	× 0.36*	=
灯油(石油ヒーター等)	L	× 2.5	=
ガソリン(自動車等)	L	× 2.3	=
ゴミ(可燃ゴミ)	kg	× 0.34	=
CO <sub>2</sub> 排出量の合計(二酸化炭素換算)			kg-CO <sub>2</sub>

上記排出係数は2009年1月現在の最新値(2006年度値)です。

図2 「環境家計簿 暮らしのCO<sub>2</sub>チェック」での算定シート(上段: 山口県、下段: 千葉県)  
(都道府県別のCO<sub>2</sub>排出原単位が設定されている)

### 東京電力 CO<sub>2</sub>家計簿

東京電力は環境家計簿「CO<sub>2</sub>家計簿」をWebサイト<sup>6</sup>で公開している(無料)。ここでは、東京電力が実施している「グリーン電力基金」への出資状況、また東京電力に風力・太陽光発電の電力を売電している場合の電力量等を入力できるようになっている等、家庭における多様な電力需給状況が反映できるようになっている。

#### 【算定対象】

- ・ 都道府県別、一戸建て(オール電化)や集合住宅(電気・ガス併用)等の住居形態別に算定可能であり、算定対象には毎月の電力使用量、ガス(都市ガス or プロパンガス)使用量、水道使用量、及び灯油、軽油、ガソリン使用量と地域冷暖房がある。

#### 【解析機能】

- ・ 算定は1世帯ごとのCO<sub>2</sub>排出量となっている。
- ・ 使用している排出係数については、電力については東京電力公表値を使用している。都市ガス、プロパンガス、ガソリン、軽油、地域冷暖房については、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」の数値、水道は「全国地球温暖化防止活動推進センター」の数値<sup>4</sup>を使用しているが、出典については、電力の排出係数を除きWebサイトで確認する

<sup>6</sup> 東京電力Webサイト(<http://www.tepore.com/co2diet/index.htm>) (2008年9月3日確認)

ことはできない。

- ・ 算定されたCO<sub>2</sub>排出量は、Webサイト上でグラフ化され表示される。グラフは排出量ベース、金額ベース、エネルギー種ベースがあり、CO<sub>2</sub>排出量は同世帯の平均値との比較等も可能となっている(図3)。

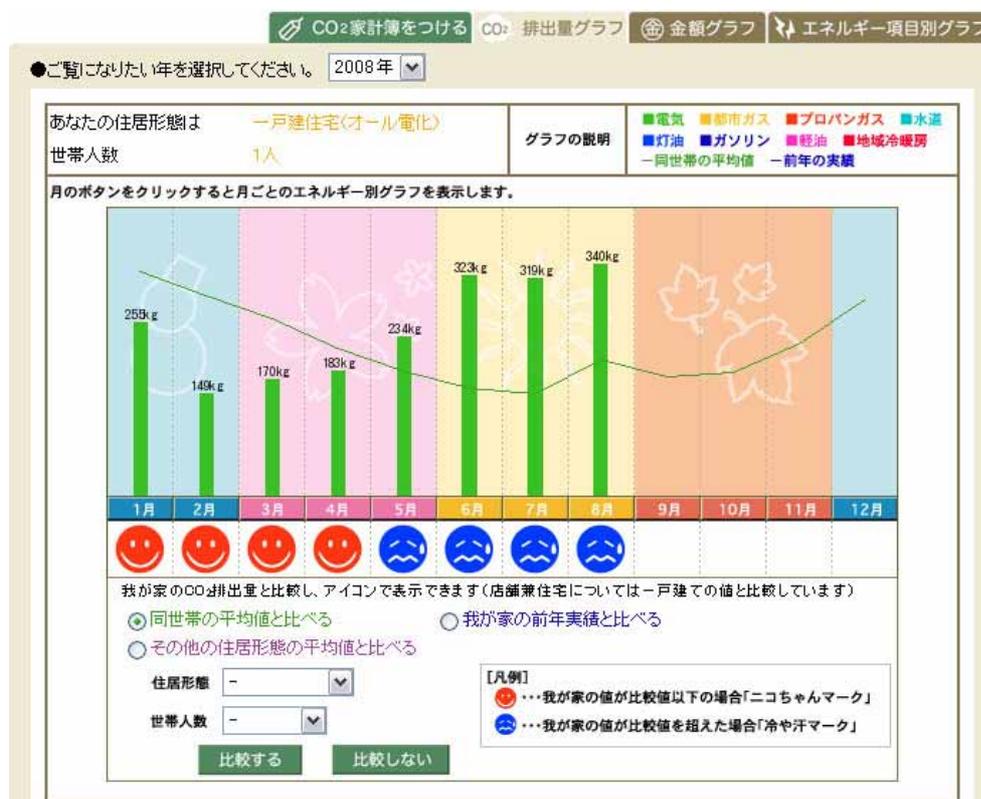


図3 「CO<sub>2</sub>家計簿」で算定したCO<sub>2</sub>排出量

### 松下電器 環境家計簿

松下電器はWebサイト<sup>7</sup>からダウンロードし使用できるMS-Excel版の環境家計簿簡易版を公開している(無料、対象期間3ヶ月間のみ)。公開版とは別に、従業員向けには正規版を使用しており、2007年度には約51,000世帯の従業員とその家族が「地球を愛する市民活動(LE活動)」の環境家計簿(対象期間1年間)に参加した。

#### 【算定対象】

- ・ 毎月の電力使用量、ガス(都市ガス or プロパンガス)使用量、水道使用量、ガソリン、及び軽油の使用量

#### 【解析機能】

- ・ 算定は1世帯ごとの排出量となっている。
- ・ 使用しているCO<sub>2</sub>排出原単位は、環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新)<sup>5</sup>等に基づいている。

<sup>7</sup> 松下電器Webサイト(<http://panasonic.co.jp/eco/le/kakeibo/>) (2008年9月3日確認)

- 算定されたCO<sub>2</sub>排出量は、MS-Excelファイル上でグラフ化され表示され、直近の3ヶ月間と比較して表示される。また、松下グループの家族人数別・月別平均値と比較して、自らの家計簿の状況がどの程度の「エコ度」かが表示される。

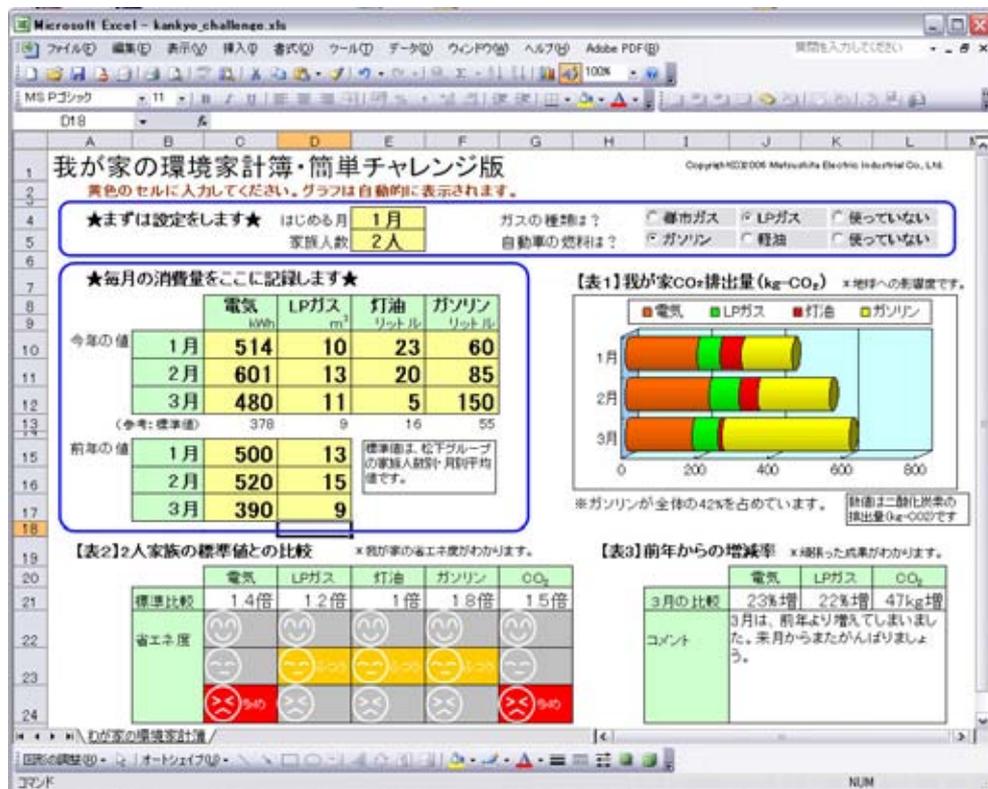


図4 「環境家計簿」で算定したCO<sub>2</sub>排出量